

# 「おいでませ山口観光振興計画」の概要

山口県観光スポーツ文化部

## 1 計画の趣旨

「おいでませ山口観光振興条例」(H27.12 制定)に定める推進計画として、現行の「やまぐち観光推進計画」をベースに、条例の理念等を反映させるとともに、観光を取り巻く情勢変化に的確に対応し、施策を総合的かつ計画的に推進する新たな計画として策定

## 2 計画の性格

- (1) 「おいでませ山口観光振興条例」第9条に規定する推進計画
- (2) 「元気創出やまぐち！未来開拓チャレンジプラン」の分野別計画
- (3) 全县を挙げた観光振興の取組の指針となる計画
- (4) 観光を軸とした交流促進施策を一体的かつ強力に推進し、地域活力の創出につなげていくための基本的な方向をまとめた計画

## 3 計画期間

平成28年度(2016年度)～平成32年度(2020年度) [5年間]

## 4 我が国の観光を取り巻く環境など

- (1) 訪日外国人旅行者数1,974万人(対前年+47.1%) 消費額3.5兆円規模(H27実績)
- (2) 国内宿泊観光旅行の回数や延べ人数、消費額等は近年伸び悩み
- (3) 観光客のニーズは多様化し、旅行形態も団体旅行から個人旅行へと変化
- (4) 情報通信技術(ICT)の発達による観光情報の収集や発信の多様化

## 5 国の観光施策

- (1) 地方創生～日本版DMOを核とする観光地域づくり・ブランドづくりの推進～
- (2) 明日の日本を支える観光ビジョン“世界が訪れたい日本へ”

## 6 本県観光の現状と課題

### 現状

- (1) 観光客、宿泊客ともに増加傾向にあるが全国順位では低位で推移(H27延宿泊者数485万人全国33位)
- (2) とりわけ外国人宿泊者数は全国で低位(H27外国人延宿泊者数10.9万人全国37位)
- (3) 観光客の県内比率や日帰り比率が高い傾向
- (4) 山口県の観光資源等の魅力が目的地として選ばれるほど十分に伝わっていない

### 課題

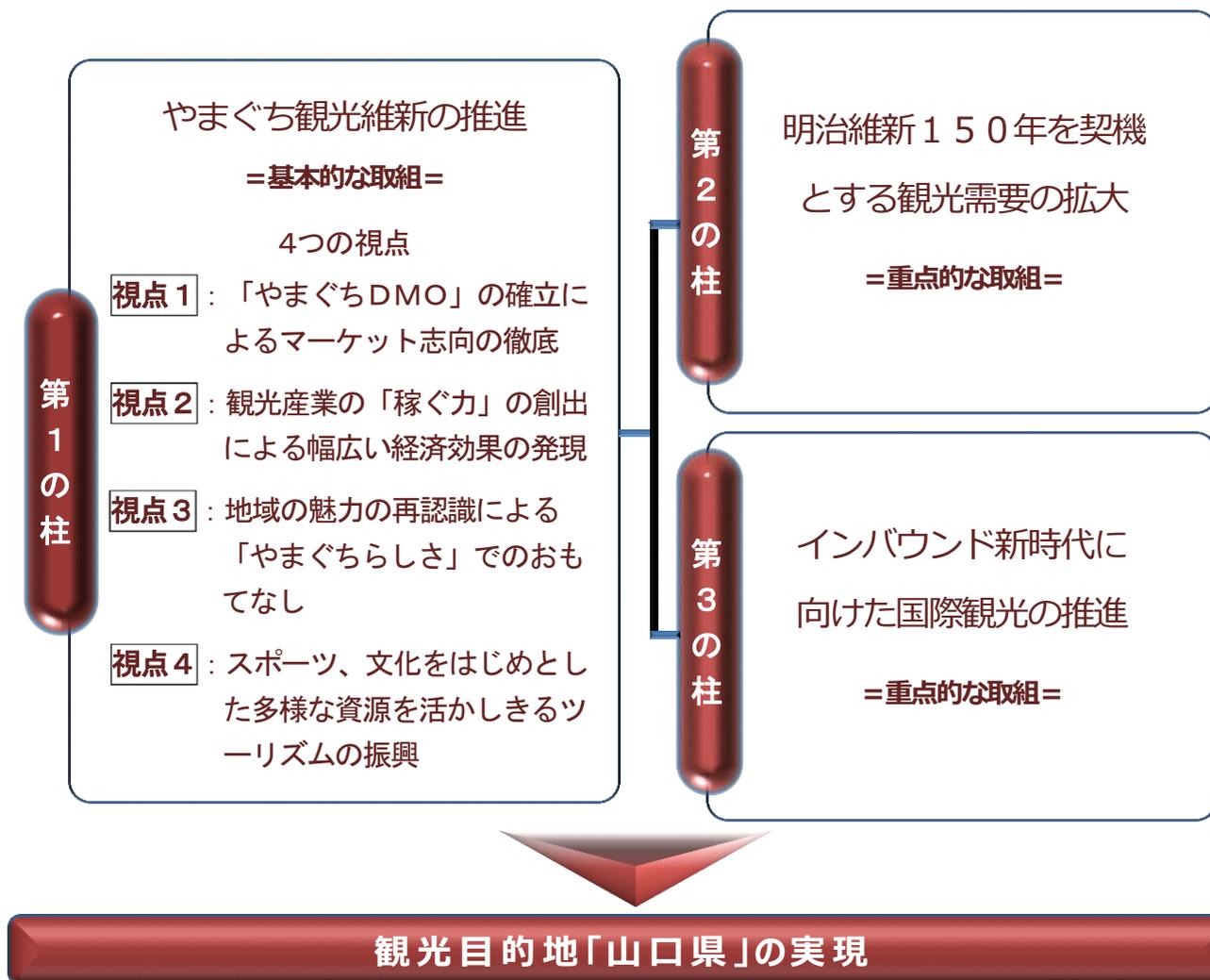
- (1) 観光客のニーズを踏まえた観光地域づくりの取組が不十分
- (2) 観光消費を高める滞在を促すコンテンツやサービスの提供が不十分
- (3) 地域の魅力を再認識し、最大限に活かした、多様な観光資源の創出の取組が不十分
- (4) 本県が有する自然・伝統・文化・産業・暮らし等の価値を伝えるための関連分野との連携が不十分

## 7 基本的な方向

### 《目指す姿》

観光の振興によって、山口県のブランド価値が高まり、地域における様々な活動が活性化し、その活力が、誰もが訪れ、住みたくなる「山口県」として、更に魅力を生み出していく好循環が創出された持続可能な地域社会

### 《施策の基本方向》



## 8 推進主体

各主体（県、市町、観光関係団体、観光事業者、県民）が、役割を分担しつつ、また相互に連携を図りながら、主体的・積極的な取組を展開

## 9 進行管理

進捗状況や数値目標の達成度については、「山口県観光審議会」に報告するとともに、成果重視の観点から検証を行い、施策の改善、見直しを実施

**第1の柱** やまぐち観光維新の推進 **【基本的な取組】**

**(1) 魅力ある観光地域づくりの推進**

- ①「やまぐちDMO」の形成・確立 **【新規】**
- ②各地域における「日本版DMO」の考え方を取り入れた取組の促進 **【新規】**
- ③観光マーケティング機能の充実強化 **【新規】**
- ④プロモーションの戦略的高度化
- ⑤観光旅行者の安心・安全の確保 **【新規】**

**(2) 観光産業の振興**

- ①観光産業の振興 **【新規】**
- ②特産品の振興と活用の推進
- ③「おいでませ山口館」による首都圏での情報発信の強化
- ④観光の振興に寄与する人材の育成 **【新規】**

**(3) 誇りと愛着を持ったおもてなしの推進**

- ①全県を挙げた「おもてなし」の気運の向上と実践
- ②やまぐちらしい観光資源の創出、磨き上げ
- ③交通アクセスの充実等による観光旅行者の利便性の増進 **【拡充】**

**(4) 交流促進施策の一体的で強力な推進**

- ①サイクルスポーツの活用など交流促進施策の連携・融合 **【新規】**
- ②テーマツーリズムの推進 **【拡充】**
- ③MICEの誘致拡大
- ④ロケ地誘致の推進

**第2の柱** 明治維新150年を契機とする観光需要の拡大 **【重点的な取組】**

**(1) 「明治維新」を活用した観光ブランドの確立と誘客の拡大**

- ①観光キャンペーン「やまぐち幕末ISHIN祭」の展開
- ②幕末維新やまぐちデスティネーションキャンペーンの展開 **【新規】**
- ③「維新ブランド」の構築とプロモーションの強化
- ④「維新ツーリズム」の推進
- ⑤「平成の薩長土肥連合」の展開

**第3の柱** インバウンド新時代に向けた国際観光の推進 **【重点的な取組】**

**(1) インバウンドの飛躍的な拡大**

- ①外国人観光客を魅了する魅力の創出と戦略的プロモーションの展開
- ②外国人観光客の受入環境の整備・充実
- ③国際航空路線の定着・充実 **【新規】**
- ④クルーズ船の誘致推進
- ⑤広域連携の強化
- ⑥東京オリンピック・パラリンピック競技大会等を視野に入れた取組の推進 **【新規】**

※【新規】【拡充】は、現計画と比較した場合の新規・拡充項目を示す

## 11 具体的な目標（指標及び数値目標）

本県の観光の動向等を示す「基本指標」と個別施策の進捗を示す「個別指標」を設定するとともに、一般的に関心の高い民間指標を「参考指標」として位置づけ

基本指標（6指標）	平成27年度 [現状値]	平成32年度 [目標]
1 延べ宿泊者数(年間)	485万人	550万人以上
2 外国人延べ宿泊者数(年間)	10.9万人	20万人以上
3 観光客数(年間)	3,140万人	3,300万人以上
4 観光消費額(年間)	1,395億円	1,500億円
5 来訪者満足度(非常に良い)	23.8%	30%
6 リピーター率	68.1%	78%

個別指標（9指標）	平成27年度 [現状値]	平成32年度 [目標]
1 クルーズ船寄港回数（年間）	19回	40回以上
2 MICE宿泊者数	14.2万人	20万人
3 TV・映画ロケ地誘致数 （5年間の累計）	（平成25～27年度） 55件※3ヶ年	（平成28～32年度） 100件
4 やまぐち Free Wi-Fi アクセス ポイント数	612箇所	1,200箇所
5 消費税免税店数	107店	210店
6 いいね！やまぐちサポーター数	—	200名
7 サイクルエイド設置数	—	150箇所
8 県立美術館の入館者数 （2美術館）過去5年の平均入館者数	（H23～27年度平均） 20万人	（H28～32年度平均） 25万人以上
9 山口宇部空港における国際便 （定期/チャーター）利用者数	1.4万人	5万人以上

参考指標（2指標）	平成27年度 [現状値]	平成32年度 [目標]
地域ブランド調査 認知度	全国44位	20位以内
〃 魅力度	全国41位	20位以内

※(株)ブランド総合研究所によるインターネット調査